

新潟薬科大学・薬学部

臨床実務事前実習 ～ 実習時期:4年前期 ～

【教育目的】

医療、健康保険事業に参画できる薬剤師になるために、5年次の病院実務実習・薬局実務実習に先立ち、大学内で調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。

【実習時期】

基本的に5月下旬から7月上旬の6～7週間、毎日9時～18時で実施する。



散剤調剤

水剤調剤



軟膏剤調剤

【主な実習項目(抜粋)】

1. 医療倫理とコミュニケーションについて模擬患者を使つての実習。
2. 医薬分業について十分に理解するために討議。
3. 適切な調剤方法・手順についての実習。
(処方箋監査、処方監査、疑義照会、調剤、調剤鑑査、服薬指導・薬剤交付)
4. チーム医療について、その意義と例について討議。
5. 病院における院内製剤についての実習。
6. 無菌操作および注射剤混合などの手技についての実習。
7. 保険薬局における薬局製剤の理解と製剤方法についての実習。
8. 医薬品管理の方法とリスクマネジメントについて討議・実習。
9. 模擬症例から投与設計を考えることについての実習。



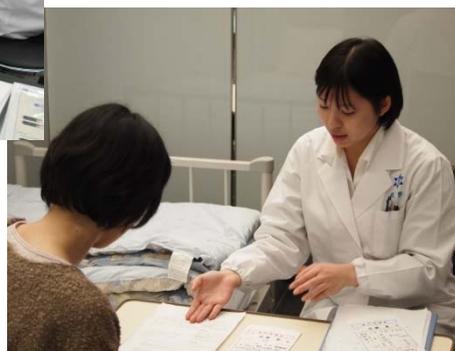
インスリン自己注射



自己血糖値測定



AED、心臓マッサージ、人工呼吸



模擬患者とのコミュニケーション



種々の疾患の模擬患者との
コミュニケーション



吸入器・吸入補助器の使い方



妊婦体験



四肢不自由者体験

【本学独自の特徴的な実習項目(抜粋)】

1. インスリン自己注射
2. 自己血糖値の測定
3. 心肺蘇生(AED、心臓マッサージ、人工呼吸など)
4. フィジカルアセスメント(血圧測定、心電図採取、SPO2測定)
5. 模擬患者による様々な病態の患者とのコミュニケーション
6. 持参薬の鑑別方法
7. 麻薬取扱い・麻薬帳簿への記載方法
8. 吸入器、吸入補助用具の使い方
9. 身体不自由者(高齢者、妊婦、視覚障害など)体験